

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 4 日 (2021.2.4)

【公開番号】特開 2019-115090 (P2019-115090A)

【公開日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【年通号数】公開・登録公報 2019-027

【出願番号】特願 2017-244616 (P2017-244616)

【国際特許分類】

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

H 0 1 M 6/50 (2006.01)

H 0 1 M 10/42 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 7/00 3 0 2 D

H 0 1 M 6/50

H 0 1 M 10/42 P

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 11 日 (2020.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

化学電池を電源として駆動する電子機器であって、

前記化学電池からの電力が供給される負荷装置と、

機械的に開閉する接点と、前記電子機器の表面に設けられた操作部と、前記操作部に加わった力を前記接点に機械的に伝達する機構と、を有し、前記接点の開閉により前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態と接続されている状態とを切り替える、少なくとも 1 つのスイッチと、を備え、

前記操作部は、前記電子機器が縦置きの設置状態である場合に、前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態になるように押圧される位置に設けられたことを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電子機器において、

前記操作部が設けられた前記位置は、前記電子機器が縦置きの設置状態ではない場合に、前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されている状態になるように押圧される位置である

ことを特徴とする電子機器。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の電子機器において、

前記少なくとも 1 つのスイッチは、モーメンタリスイッチであることを特徴とする電子機器。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項 に記載の電子機器において、

前記少なくとも 1 つのスイッチは、b 接点スイッチであることを特徴とする電子機器。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の電子機器において、
前記操作部は、前記電子機器を使用する際に設置面と接する表面とは異なる面に設けられる
ことを特徴とする電子機器。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項に記載の電子機器において、
前記少なくとも 1 つのスイッチは、複数のスイッチであり、
前記複数のスイッチに含まれる複数の接点は、前記化学電池と前記負荷装置との間に、
並列接続されている
ことを特徴とする電子機器。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の電子機器において、
前記複数のスイッチに含まれる複数の操作部は、前記電子機器の同じ面に設けられている
ことを特徴とする電子機器。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載の電子機器を収納する収納ケースであって、
前記電子機器が収納されているときに、前記操作部を押圧する形状を有する
ことを特徴とする収納ケース。

【請求項 9】

化学電池を電源として駆動する電子機器であって、
前記化学電池からの電力が供給される負荷装置と、
機械的に開閉する接点と、前記電子機器の表面に設けられた操作部と、前記操作部に加
わった力を前記接点に機械的に伝達する機構と、を有し、前記接点の開閉により前記化学
電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態と接続されている状態とを切り替
える、少なくとも 1 つのスイッチと、を備え、
前記操作部は、前記電子機器の表面が設置面に接するように設置していない場合、前記
化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態になり、かつ、前記電子機器
の表面が設置面に接するように設置している場合、前記化学電池と前記負荷装置とが電氣
的に接続されている状態になるように押圧される、前記電子機器の前記表面の位置に設け
られた
ことを特徴とする電子機器。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の電子機器を収納する収納ケースであって、
前記電子機器が収納されているときに、前記操作部を押圧しない形状を有する
ことを特徴とする収納ケース。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一態様に係る電子機器は、化学電池を電源として駆動する電子機器であって、
前記化学電池からの電力が供給される負荷装置と、少なくとも 1 つのスイッチと、を備える。
少なくとも 1 つのスイッチは、機械的に開閉する接点と、前記電子機器の表面に設けられた操作部と、
前記操作部に加わった力を前記接点に機械的に伝達する機構と、を有し、
前記接点の開閉により前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態と接続されている状態とを切り替える。
前記操作部は、前記電子機器が縦置き（縦置き）の設置状態である場合に、前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態になるよ

うに押圧される位置に設けられている。

本発明の別の態様に係る電子機器は、化学電池を電源として駆動する電子機器であって、前記化学電池からの電力が供給される負荷装置と、機械的に開閉する接点と、前記電子機器の表面に設けられた操作部と、前記操作部に加わった力を前記接点に機械的に伝達する機構と、を有し、前記接点の開閉により前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態と接続されている状態とを切り替える、少なくとも1つのスイッチと、を備え、前記操作部は、前記電子機器の表面が設置面に接するように設置していない場合、前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されていない状態になり、かつ、前記電子機器の表面が設置面に接するように設置している場合、前記化学電池と前記負荷装置とが電氣的に接続されている状態になるように押圧される、前記電子機器の前記表面の位置に設けられている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一態様に係る収納ケースは、上記の一態様に係る電子機器を収納する収納ケースであって、前記電子機器が収納されているときに、前記操作部を押圧する形状を有する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の別の態様に係る収納ケースは、上記の別の態様に係る電子機器を収納する収納ケースであって、前記電子機器が収納されているときに、前記操作部を押圧しない形状を有する。